

TL_2511: ソフトウェアアップデートと関連ファイル

 iCombi Pro / iCombi Classic / iHexagon / iVario

 2025/07/02

テーマ

この情報は、既存のソフトウェア、関連するファイル、実行バリエーションの概要をよりよく把握するのに役立ちます。
以下のソフトウェアタイプについてご説明します。

- ユニットソフトウェア
 - RATIONAL STANDARDソフトウェアアップデート
 - 強制アップデート
- Reset-to-Manufacturer / CleanUpソフトウェア
- リカバリーファイル
- Skript
- Rollback-Software
- コマンドファイル

対象となる製品/アクセサリー

- RATIONAL iCombi Pro & iCombi Classic（全サイズ）
- RATIONAL iHexagon
- RATIONAL iVario（全サイズ）

一般情報

どのような種類のソフトウェア / 関連ファイルがあるか、ならびにそれらを使用する方法と理由。
以下のユニット用のユニットソフトウェア

ユニット	ユニットソフトウェア
iCombi Pro / iHexagon	LM100-XX.X.XX
iCombi Classic	LM200-X.X.X
iVario	LMX-X.XX.XX

以下でUSBスティックについて言及する場合は、常にFAT 32でフォーマットされたRATIONALUSBスティックを指します。

ユニットソフトウェア

ユニットソフトウェアには、ユニット機能とアプリケーション機能の改善ならびに発生したエラーの解決策が含まれています。RATIONAL調理システムでは定期的に最新のソフトウェア・バージョンを確認する必要があります。USBスティックまたはConnectedCookingを介してのアップデートが可能です。インストールには2つの方法があります。

RATIONAL STANDARDソフトウェアアップデート

エンドユーザーまたはサービス技術者がソフトウェアアップデートを実行できます。USBスティックまたはConnectedCookingにあるソフトウェアが現在インストールされているソフトウェアよりも新しいものになると、ユーザー / 技術者はディスプレイ上でメッセージを受け取ります。緑のチェックマークを押してこれを確認することができます。ソフトウェアアップデートが自動的に開始します。
ソフトウェアアップデートと自動再起動が問題なく行われた後には、アップデートを他のBUSコンポーネントにも配布できるように、ユニットを2回再起動することをお勧めします（オン / オフ機能を使用して）。

強制アップデート

強制アップデートの目的は、ソフトウェアをUSBスティックからRATIONAL調理システムのCPUボードにインストールすることです。このアップデート中、他のコンポーネントは更新されません。CPUボードが交換された場合またはデータがリセットされた後に強制アップデートが適用されます。アップデートを何度も実行すると、iCombi ProとiVario用の2番目のソフトウェアパーティションが上書きされるため、技術者が2番目のソフトウェアパーティションに切り替えた場合でも変更は認識されません。手順は、必要に応じて、それぞれの説明書に記載されています。

工場出荷時設定にリセット / クリーンアップ・ソフトウェア

このソフトウェアは、iCombi Pro / iVarioのCPUボード上のすべてのデータを消去するために使用できます。ユニットは、ユニットソフトウェアとリカバリーファイルを使用して復元する必要があります。このソフトウェアはRATIONALからの要求がある場合にのみ使用してください。その際はすべてのデータを事前にユニットからエクスポートする必要があります（可能な場合）。このプロセスは別のMIに記載されており、必要に応じてRATIONALテクニカルサービスがご提供します。

リカバリーファイル：Recovery.json

リカバリーファイルにはユニットに特化したデータが含まれており、RATIONALポータルからダウンロードできます。リカバリーファイルは自動的にユニットにロードされます

（RATIONAL STANDARDソフトウェアアップデートの場合と同様）。強制アップデートを介してはインストールできません。

iCombi ProとiVarioでは、CPUとmicroSDカードを交換した場合、または“Reset-to-Manufacturer / Clean up”と一緒に削除された場合にのみ、このファイルを使用できます。

iCombi Classicには、追加のソフトウェアや事前のデータ削除なしでRecovery.jsonをアップロードできます。リカバリーファイルは工場出荷時設定へのリセットを誘導します。

スクリプト

Skriptは、ほとんどの場合チェーン店舗のお客様のもとで使用されるカスタム設定です。カスタム設定は通常、事前に定義されたユーザープロファイル、画像付きのレシピ、標準化ならびにテスト済みのその他の設定となります。Skriptは、お客様がConnectedCookingに接続しているときにロードすることも、手動でRATIONAL USBスティックを用いてロードすることもできます。チェーン店舗のお客様にサービスを提供する場合はこの点に留意し、事前にSkriptファイルが利用可能であることを確認してください。

ロールバックソフトウェア

Rollback-Softwareによって、ユーザー固有の設定（チェーンスクリプト）のリセットや、お客様のレシピの消去を行えます。これはユニットソフトウェアには影響しません。

コマンドファイル：Commands.json

このファイルは、ソフトウェアを介しては変更できない、ユニットに特有の情報を後から書き込むために使用できます。このファイルはRATIONALによってのみ提供され、通常はレトロフィットに使用されます。

注記：

さらなる措置は必要ありません。